

木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨

会議名	第13回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
日時	平成23年2月25日(金) 午後3時00分～午後4時05分	場所	木津川市役所全員協議会室
出席者 (出席者…■ 欠席者…□)	委員	<p>【学識経験者】</p> <p>□中川 大委員(副会長)、■大庭哲治委員(議長)</p> <p>【市民代表】</p> <p>□永松迪哉委員、□田中英治委員、■森岡宣之委員、■鶴岡由雄委員、 ■坂本利正委員、■中岡武司委員、□竹澤哲之委員</p> <p>【事業者】</p> <p>□竹並秩男委員、□小林智彦委員、■川邊経恭委員 ※代理：大久保篤士(奈良交通株式会社乗合バス事業部課長)</p> <p>■津田秀夫委員 ※代理：中村泰也(株式会社ウイング総務課主任)、 □菅沼道和委員、■筒井基好委員 ※代理：川瀬聖太(城南タクシー株式会社)、 ■武田忠和委員、■加藤 隆委員、■小森義一委員、 ■佃 寿己委員、□吉川益弘委員</p> <p>【行政機関】</p> <p>■西川孝秀委員、■足立高広委員、■梅坂 浩委員、■稲垣勝彦委員 ※代理：衣川貴雄(京都府山城広域振興局企画総務部企画振興室主事)</p> <p>□久保伊佐男委員、■今井一郎委員、 □河井規子委員(会長)、□今井洋一委員、 ■炭谷育夫委員 ※代理：奈良由雄(木津川市建設部次長)</p>	
事務局	鈴木市長公室長、坂元係長、西村主任		
傍聴者	0人		
議題	<p>1. 開会</p> <p>2. 副会長あいさつ</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①木津川台住宅バス操車場の移転にともなう路線の一部廃止と運行計画の変更について(案)</p> <p>②平成23年3月16日ダイヤ改正を含めた変更内容(案)について</p> <p>③平成23年度 木津川市地域公共交通総合連携協議会予算(案)について</p> <p>④平成23年度 実証運行計画(案)について</p> <p>(2) その他</p> <p>①次回法廷協議会の日程について</p> <p>②その他</p> <p>4. 閉会</p>		
会議結果要旨	<p>1. 開会</p> <p>事務局より開会を宣言した。</p> <p>2. 議長あいさつ</p>		

	<p>中川委員が欠席のため、規約に基づき大庭委員を議長に指名した。 大庭議長より、開会にあたりあいさつがあった。</p> <p>3. 議事 議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として、佃 寿己委員を指名した。</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①木津川台住宅バス操車場の移転にともなう路線の一部廃止と運行計画の変更について（案） 「No. 1 木津川台住宅バス操車場の移転にともなう路線の一部廃止と運行計画の変更について（案）」を用いて、路線の一部廃止と運行計画の変更について提案し承認頂いた。</p> <p>②平成23年3月16日ダイヤ改正を含めた変更内容（案）について 「No. 2 平成23年3月16日実施のダイヤ改正を含めた変更内容（案）」を用いて、ダイヤ改正について提案し承認頂いた。</p> <p>③平成23年度 木津川市地域公共交通総合連携協議会予算（案）について 「No. 3 平成23年度 木津川市地域公共交通総合連携協議会予算（案）」を用いて、予算（案）について提案し承認頂いた。</p> <p>④平成23年度 実証運行計画（案）について 「No. 4 平成23年度 実証運行計画（案）」を用いて、平成23年度実証運行計画（案）について提案し承認頂いた。</p> <p>(2) その他</p> <p>①次回法定協議会の日程について 日程を調整する旨を説明した。</p> <p>②その他</p> <p>4. 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p>	<p>1. 開会 会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議長あいさつ 会議結果要旨のとおり。</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①木津川台住宅バス操車場の移転にともなう路線の一部廃止と運行計画の変更について（案）</p> <p>【配布資料】</p> <p>・No. 1 木津川台住宅バス操車場の移転にともなう路線の一部廃止と運行計画の変</p>

更について（案）

【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、▶…質疑・意見に対する返答）

- 木津川台住宅バス停の現行の利用状況はどの程度か。木津川台住宅バス停の移設及び廃止が、利用者にとって不便とならないか。
 - ▶ 木津川台住宅バス停の利用は、一日 20～30 人程度である。山田川駅方面行きについても代替バス停の設置を目指したが、地元の同意を得ることが出来なかったため断念し、最終的に地元合意を得た木津川台八丁目を起点とした。

- 奈良交通の路線バス運賃は、木津川台八丁目と木津川台九丁目とで同額か。
 - ▶ 同額である。

- 所要時間の変更はあるのか。
 - ▶ 山田川駅方面は現状通りであり、木津川台九丁目は木津川台住宅の 1～2 分プラスとなる。

- 木津川台八丁目から新しい木津川台住宅の位置までの距離はどの程度か。
 - ▶ 150m～250mである。

- 旧操車場には、トイレ等の施設はあったのか。また、新たな操作場には休憩所等の施設を設置する予定はあるのか。
 - ▶ 旧操車場には、施設等はなかった。新操車場には、トイレ設置を予定している。現段階では、新操車場を利用するバス車両が少ないため、休憩施設の設置は考えていない。しかし、将来的にはバスの滞留も想定されるため、電気・水道の設置対応ができるものとしている。

- アイドリングストップ等の問題もあるため、起終点には休憩施設の設置をお願いしたい。
 - ▶ すぐに対応できないが検討する。

②平成23年3月16日ダイヤ改正を含めた変更内容（案）について

【配布資料】

・No.2 平成23年3月16日ダイヤ改正を含めた変更内容（案）

【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、▶…質疑・意見に対する返答）

- 時刻表は各戸に配布されるのか。
 - ▶ 時刻表は今回の協議会を受け業務を進めていくため、早くても市役所には3月10日に納品され、公共施設での配布は3月11日となる。市民には昨年と同様の4月号広報の折込での配布となる。また、別に広告事業者による新聞折り込みを使った広告入りの時刻表が、3月中に配布される予定である。

- 本来ならば、3月号に折り込みをすることが出来れば良かったのだが、広告事業者の時刻表をできるだけ繰り上げ、市民に情報提供して頂くようお願いしたい。
 - ▶ 時期的なものについては、考慮させて頂く。

- 観光客向けに、山城－木津、加茂－木津、山城－加茂を結ぶような路線が、頻

度が少なくても良いのでできないか。また、前回協議会でも発言したが、公共交通だよりの色合いについて、検討されたのか。

- ▶ 観光目的を主としたコミュニティバスの運行へ、対応することは考えておらず、観光部局等で検討したい。なお、加茂地域では、回遊性を高めるために、乗り継ぎ時間等を考慮したダイヤ改正を行い、鉄道・コミュニティバス・急行バスを連携させている。

公共交通だよりにについては、前回の意見を受け変更している。なお、色合い等については、印刷会社と協議し見やすさやイメージを考え決定した。

- 見やすさについては、コスト等も考え工夫して頂きたい。急行バス等の観光への取り組みについては充分承知しており、観光協会でも案内に掲載する等、利用促進に取り組んでいる。木津駅は、木津川市の中心駅なので、今後より活用して頂きたいと思う。

- きのつバス、当尾線、山城線は非常に過密なダイヤとなっているが、連続ハンドルのルールや勤務時間等の安全確保については、考慮されているのか。

- ▶ 交通事業者と協議し、ダイヤ設定を行っている。その協議の中で、交通事業者のノウハウを活用し、ご指摘の点についても考慮していると考えている。

- 木津川台住宅バス操車場移転は、ダイヤ改正に反映されているのか。

- ▶ 木津川台八丁目～木津川台住宅間を改正前は同時刻であったが、今回のダイヤ改正では移転を考慮し、木津川台住宅の時刻は木津川台八丁目にプラス1分としている。

③平成23年度 木津川市地域公共交通総合連携協議会予算（案）について

【配布資料】

- ・No.3 平成23年度 木津川市地域公共交通総合連携協議会予算（案）

【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、▶…質疑・意見に対する返答）

- 事業費については昨年度と同じか。変更点はあるのか。
 - ▶ 国庫補助金が不明のため、その分事業費の調査計画費に影響があるが、その他の変更はない。

④平成23年度 実証運行計画（案）について

【配布資料】

- ・No.4 平成23年度 実証運行計画（案）

【主な意見・質疑等】（○…質疑・意見、▶…質疑・意見に対する返答）

- 来年度で当尾小学校が廃校となり南加茂台小へ通学する予定だが、それについて何か検討しているのか。
 - ▶ 議会での議論が確定していないため、詳細については確定した後になるが、教育委員会に対応すると聞いている。
- 運賃が改定されて市民にも浸透してきたと思うが、利用状況についてはどうか。
 - ▶ きのつバスの利用状況は、前年度比約75%で推移している。また利用促進とし

	<p>て、公共交通日より等でお得な IC カード CI-CA の PR もしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 近くの高齢者から鉄道駅で昇降等が大変との声を聞いている。そういった意味でも、コミュニティバスの利用が見込まれる。山城地域の住民は、木津地域に買い物に行くため、バスの往復で 400 円もかかり、コミュニティバスを利用して買い物に行こうと思わせる利用促進施策等が必要ではないか。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 高齢者や障害者の関連施策でもあり、ご意見として頂戴したい。 ○ 高齢化・過疎化という状況で、地元で買い物をしたいのにバス停から遠く、長い距離を歩くのが大変という声をよく聞く。今後、ルートの見直し等も検討して頂きたい。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 加茂地域については、利用状況も低迷しているため、総合的に今後検討していくべきだと考えている。公共交通という視点から、各交通手段の役割もふまえ検討する。 ○ 定額の観光タクシーといったものも考えられないか。利用者が安心して利用して頂くためにも、検討してはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ インターネット等を活用して、加茂地区等の案内・料金表示等をしている。ご指摘をふまえて、さらに分かりやすくなるようにする。 ○ 観光タクシーについて、定額でコース別運賃の設定は可能。ただし、それをいかに情報提供していくかが重要であり、関係者で工夫が必要である。 <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ①次回法定協議会の日程について 会議結果要旨のとおり。 ②その他 会議結果要旨のとおり。 <p>4. 閉 会 会議結果要旨のとおり。</p> <p style="text-align: right;">以上。</p>
<p>その他 特記事項</p>	